

公表

## 事業所における自己評価総括表

○事業所名	糟屋子ども発達センター・さくら保育園		
○保護者評価実施期間	令和7年1月20日		令和7年2月10日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	40名	(回答者数) 25名
○従業者評価実施期間	令和7年3月3日		令和7年3月17日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	5名	(回答者数) 5名
○事業者向け自己評価表作成日	令和7年2月10日		

## ○分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	様々な発達領域の発達を促す専門的な支援プログラムを準備している。	①発達特性や発達段階を考慮した小集団療育 ②参加しやすいリズムのある活動内容(1つの活動時間の長さ と歌との組み合わせ) ③クラス毎にプレイリーダー、サブプレイリーダー等、それぞれの職員に役割を設定し療育的働きかけ	個々の職員の知識と技術の向上を図っていく。
2	家族と密にコミュニケーションを図っている。	・年少以下は親子通園のクラスを設定し、保護者からの個別 的な相談に応じやすいようにしている。 ・グループでの家族相談会を実施している。	家族同士の交流の場を設定していく。
3			

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	取り組んでいること(避難訓練・研修・勉強会等)が保護者に 伝わりにくい現状がある。	お便り、広報誌、HP等で公表しているが、目に行き届きにく い可能性がある。	広報紙やHPでの発信の仕方、表記の仕方を工夫する。
2			
3			